

緊急！＜非常勤講師の環境改善に関するアンケート調査＞

文部科学省『学校基本調査』（2011年度）によると、同年の大学教員数は17.66万人、兼務教員数は、18.82万人、大学教員全体に占める兼務教員の比率は51.6%です。うち国立は40%台が最多、私立は60%台が最多となり、首都圏ではいずれも60%台が最多です。大学教育は圧倒的に非常勤講師に依存しながらその賃金には10倍近い格差があります。また2013年の労働契約法の改正により、5年以上非常勤を続けた場合、無期契約に移行するか、雇止めとするかのどちらかに移行する、という状況が各大学で広がっており、すでに雇止めのケースが各地で見られるようになりました。

さらに2020年以降大学センター入試の英語がTOEFLなど民間審査の成績に依拠することが決定され、今後非常勤講師の雇い止めや、Native語学教師への移行などを口実とした雇止めが広がることが予想されます。これらすべてを踏まえて、＜緊急！非常勤講師の環境改善に関するアンケート調査＞を行うことにいたしました。

このアンケートは、日本全国の非常勤講師（常勤職を持たない方。大学、短大、専門学校を含む）をなさっておられる方々から広くご意見をお伺いし、その状況改善に役立てたいと考えております。できるだけ多くの方々のご協力をいただくようお願い申し上げます。

基本属性に関する質問

1. 性別 1) 男性 2) 女性 3) その他

2. 年齢(あてはまるものに○)
 1) 20代 2) 30代 3) 40代 4) 50代 5) 60代 6) 70代以上

3. 現在、一緒に暮らしている方はどなたですか(あてはまるものに、すべて○)
 1) ひとり暮らし 2) 配偶者(事実婚を含む) 3) 子ども 4) 父母(配偶者の父母も含む)
 5) 祖父母(配偶者の祖父母も含む) 6) 孫 7) その他(具体的に)

非常勤講師に関する質問

4. 担当科目をお知らせください(あてはまるもの、すべてに○)
 1) 語学(英語) 2) 語学(英語以外) 3) 人文科学 4) 社会科学
 5) 自然科学(生命科学) 6) 自然科学(理学・工学)
 7) 体育・スポーツ 8) 芸術 9) その他(具体的に)

5. 担当コマ数をお知らせください。(通年換算。複数の大学の場合は合計)
 1) 1～2コマ 2) 3～4コマ 3) 5～6コマ 4) 7～8コマ
 5) 8～10コマ 6) 10コマ以上(具体的に コマ)

6. 現在、何校で教えていますか。(○は一つ)
 1) 1校 2) 2校 3) 3校 4) 4校 5) 5校以上(具体的な数)

7. 通算、何年、非常勤講師を続けてきましたか。(○は一つ)
1) 1年、2) 2年以上5年未満、3) 5年以上10年未満、4) 10年以上(具体的な年数)
8. 教えているのは、国立、公立、私立のいずれですか(あてはまるもの、すべてに○)
1) 国立 2) 公立 3) 私立
9. 主たる収入源をお知らせください。(○は一つ)
1) 非常勤講師 2) 配偶者の収入 3) 親の収入 4) その他(具体的に)
10. 非常勤講師の年収をお知らせください。(○は一つ)
1) 50万円未満 2) 50~100万円未満 3) 100~150万円未満
4) 150~200万円未満 5) 200~250万円未満 6) 250万円~300万円未満 7) 300万円以上(具体的に)
11. 教えることの一番の喜びは何ですか(○は一つ))
1) 学生との交流 2) 自分の知識・経験を学生に伝える 3) 大学教員の肩書
4) 図書館・体育館など施設が利用できる、5) 収入が安定している
6) 夏休み、冬休みがある、7) その他(具体的に)
12. 非常勤講師として一番の不満は何ですか。(○は一つ)
1) 収入が少ない 2) 仕事がきつい、忙しすぎる 3) 学生の勉学意欲が低い
4) 大学を支えているのに評価が低い 5) 身分が不安定 6) 時間が足りない
7) その他、具体的に
13. 非常勤講師であることで、困ったことや不満に思うことがありますか。(あてはまるものすべてに○)
1) 簡単に解雇される 2) 賃金が低い 3) 生活が不安定 4) 研究費の不足
5) 悩み事があるときの相談先がない 6) セクハラを受ける 7) パワハラを受ける
7) 育児との両立困難 8) 介護との両立困難 9) その他(具体的に)
14. 2013年の労働契約法の改正により、5年以上雇う場合には無期契約としなければならないことから、非常勤講師が雇い止めになるケースがみられるようになりました。あなたの大学では、こうしたケースはありますか。
1) ある 2) ない
15. 無期契約にならなければ、雇止めにする事について、(現在、流動的ではありますが)あなたはどのように思いますか。(○は一つ)
1) 困る。許せない 2) 仕方がない 3) 無期契約に転換してほしい
4) 組合に相談する 5) その他(具体的に)

16. 非常勤講師をしていて困ったときに相談したことがありますか。(○は一つ)

- 1) 相談したことがある 2) 相談したことがない

17. ある場合、それはどこですか。(○はいくつでも)

- 1) 専任の教員 2) ハラスメント相談室 3) 非常勤講師の仲間
4) 非常勤講師組合、5) その他(具体的に)

18. あなたの勤務先には以下のような制度がありますか(○はいくつでも)

- 1) 健康診断をしてもらえる
2) 大学のメールアドレスがもらえる
3) 科研費のナンバーがもらえる(科研申請ができる)
4) 大学の紀要に書ける
5) 身分証明書を発行してもらえる
6) 子どもを勤務先の託児施設に預けられる
7) 産休育休が取れる
8) 介護休業が取れる
9) 戸籍名に限らず、通称が使える
10) その他(具体的に)

19. 非常勤講師について改善してほしいことは何ですか(○はいくつでも)

- 1) 身分の安定
2) 収入の増加、単価の増額
3) 教育の環境改善(少人数化)
4) 教育の環境改善(機器の整備など)
5) 研究費の支給
6) 産休育休の保障
7) 介護休業の保障
8) 通称の使用
9) その他(具体的に)

20. 日本には非常勤講師組合や、日本学術会議の外郭団体、JAICOWS(女性科学研究者の環境改善に関する懇談会)などがあります。困ったときにはこれらを利用したいと思いますか。(○は一つ)

- 1) 利用したい
2) 場合によっては、利用したい(例えば)
3) あまり困っていないので利用しないと思う
4) 困っていても利用したくない

21. 4) 利用したくない方の場合、通常誰に相談しますか(○はいくつでも)

- 1) 大学 2) 非常勤講師の友人 3) 非常勤講師以外の友人 4) 家族
5) 自分で解決する

※以下は、英語の語学教員の方のみお答えください。

22. 2020年から語学のセンター入試が、TOEFLなど、外部試験に代わることをご存知でしたか。(○は一つ)

- 1) 知っている 2) 知らない

23. センター入試がTOEFLなど、外部試験に代わることで、その影響が特に語学の教員に出始めていることをご存知ですか。(○は一つ)

- 1) 知っている 2) 知らない

24. これにより、語学のレベルが、読む、聞く、話す、書くのうち、話す、聞くの2つを重視することになり、それができない教員の大幅解雇、ネイティブ教員の導入、大学の語学授業の大きな変更などが予想されます。それに対するご意見をお聞かせください。(○はいくつでも)

- 1) 自分はすべてできるので心配していない
2) 自分はできないので解雇されるのではないかと心配である
3) 移行前にきちんと大学側から説明してほしい
4) 話す、聞く能力を高めるための研修機会を設けてほしい
5) その他(具体的に)

25. 悩み・要望がありましたら何でも自由に書いてください。

()

ご協力、有り難うございました。この調査の結果は、関係各方面に広く知らせ、非常勤講師の教育・研究環境の改善に役立てたいと思います。

日本学術会議 外郭団体 JAICOWS (女性科学者の環境改善に関する懇談会)

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 2F 株式会社ワールドプランニング
(JAICOWS)

首都圏大学非常勤組合

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 2丁目 33番 10号東京労働会館 5F

東京公務公共一般労働組合 大学・専門学校非常勤講師分会